

21世紀の恐怖が爆走する!!

驚異の超近代マシンが
激突する死の大レース!



デビッド・キャラダイン
シモーヌ・グリフィス
シルベスター・スタローン
マリー・ウォロノフ
監督 ポール・バーテル
製作 ロジャー・コーマン
音楽 ポール・チハラ

コロムビア映画
DEATH RACE 2000

カラー作品/パナビジョン

デス・レース 2000年

全世界で驚異的大ヒット!!

★若者たちが熱狂した驚異のスーパー・アクション映画がこれだ!!

デス・レース 2000年

西暦二千年、未来世界の大統領の力をもじのぐスーパー・ヒーローが誕生する。そのヒーローとは、死のレースのチャンピオンなのだ。全国民の熱狂と歓呼の中、いま、レースの火ぶたは切っておとされた!

21世紀のアメリカ大陸を横断する戦慄のレース=世界で最も恐ろしいスーパー・ビッグマシーンが争う。それは車にスピードをきそたためだけではない。レース中何人の人間を



殺すことができるか、その得点によって勝利者がきまるのだ。未来のレースカーとは殺人カーなのだ。そしてそのチャンピオンになつたものは、大統領に匹敵すべきスーパー・ヒーローとして国民の上に君臨するのだ。国を治める者、それは政治家ではない。最も強い人間なのだ。

アメリカ全土から選ばれ抜かれた恐るべきレースカーの凄絶なデッドヒート、レーサー同志の死闘、空からのスパージェット・ブレーンによる追撃、このレースを阻止しようとする秘密組織、これは奇想天外なアイデアとスリルにいぢどられた痛快なスーパー未来アクションだ。

主演はテレビ・シリーズの『燃えよ! カンフー』で、いま人気絶頂の異色スター、デビッド・キヤラダイン。その彼が、黒マント、黒のレザーブに身を包み、不気味な仮面で素顔をかくした死のレーサーに扮して大活躍するのも話題を呼んでいる。

●これが21世紀のスーパー・ビッグマシーンだ!!

あらゆる殺人兵器を満載した未来のレースカー。想像を絶する超スピード、大馬力、メカニックは、奇想天外なコミック・ブックスすら足元に及ばない、最も新しい驚異の未来カーダ。

登場するのは『ザ・モンスター号』『ビースメイカー号』『ザ・ライオン号』『V-1ロケット号』『マッド・オックス号』など、すさまじい名前をもつた殺人カーだ。

殺人カーをデザインしたのは、自動車エンジニアのジエームズ・パワーズで、レーサーのイメージにあわせて製作したという。凝ったアクセサリー、目を見張る装備、未来的デザインなど、これら幻のレースカーは現実にはお目にかかるないかもしれないが、その魅力、突つ走るそのド迫力は、今までのどんな映画にも登場しなかつたものだ。

近日ロードショー

丸の内東宝

(21)
6088

●特別鑑賞券￥900 (一般￥1200・学生￥1000のところ) 劇場窓口にて絶賛発売中!